

E-4

「分かりやすく」伝えて！ ～その言い方、子供に伝わっていますか？～

「きちんとやりなさい！」「ちゃんとやりなさい！」と子供に言ってしまうことはありませんか？そもそも「きちんとやる」「ちゃんとやる」とは、具体的にどう行動することか、子供は理解しているでしょうか。一度立ち止まり、子供にとって分かりやすい伝え方を考えてみましょう。

エピソード1

マー君は小さいときからマイペースでのんびり屋。今日も学校から帰ってきて、ランドセルを放り出したまま、ゲームを始めました。お母さんもつい「ちゃんと片付けなさい！」「ゲームばかりしないで早く宿題をやりなさい！」と声を荒げてしまいます。

やっと書き取りの宿題に取り掛かっても、すぐにおもちゃをいじったり、まんがをパラパラめくってみたり…。なかなか宿題が進まない様子に「ちゃんとやりなさい！」。

夕飯のあと、テレビばかり観ているマー君に、またもやお母さんが「明日の準備はちゃんとやったの？」と声を掛けました。

毎日のようにこんなことを言い続けているお母さんも「なんとかならないかしら…。」とため息をついています。



ワーク 1

① エピソードを読んで感じたことを書いてみましょう。



② グループで話し合ってみましょう。

エピソード2

その夜、お母さんは、今日マー君に掛けた言葉を思い返してみました。そして、「私の言い方では、伝わっていなかったのかしら?」「もっと分かりやすく伝える方法はないかしら?」と考えてみました。



ワーク 2

エピソード2を読んで、考えてみましょう。

- ① あなたがお母さんなら、今後、子供にどのような言葉を掛けて、どのように関わっていきますか。エピソード1の場면을振り返って、具体的に考えてみましょう。

ランドセルなどの片付け	
ゲームの時間	
宿題の取り掛かり	
明日の準備	

- ② グループで話し合ってみましょう。

ふりかえり ~本日の講座はいかがでしたか?~



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか? 自由に書いてみましょう。

【手引き】

E-4

「分かりやすく」伝えて！
～その言い方、子供に伝わっていますか？～

「きちんとやりなさい！」「ちゃんとやりなさい！」と子供に言ってしまうことはありませんか？そもそも「きちんとやる」「ちゃんとやる」とは、具体的にどう行動することか、子供は理解しているでしょうか。一度立ち止まり、子供にとって分かりやすい伝え方を考えてみましょう。

エピソード1

マー君は小さいときからマイペースでのんびり屋。今日も学校から帰ってきて、ランドセルを放り出したまま、ゲームを始めました。お母さんもつい「ちゃんと片付けなさい！」「ゲームばかりしないで早く宿題をやりなさい！」と声を荒げてしまいます。

やっと書き取りの宿題に取り掛かっても、すぐにおもちゃをいじったり、まんがをパラパラめくってみたり…。なかなか宿題が進まない様子に「ちゃんとやりなさい！」。

夕飯のあと、テレビばかり観ているマー君に、またもやお母さんが「明日の準備はちゃんとやったの？」と声を掛けました。

毎日のようにこんなことを言い続けているお母さんも「なんとかならないかしら…。」とため息をついています。



ワーク 1

① エピソードを読んで感じたことを書いてみましょう。

5分間

【例】

- ・お母さんが口を出し過ぎ。
- ・マー君は言われ慣れている感じがする。
- ・お母さんが言いたくなる気持ちがよく分かる。



② グループで話し合ってみましょう。

10分間

【ポイント】

「子供に問題がある」や「親の関わり方に問題がある」など、様々な意見が出てくると思いますが、ふだんの家庭の様子も出し合ってもらいましょう。

エピソード2

その夜、お母さんは、今日マー君に掛けた言葉を思い返してみました。そして、「私の言い方では、伝わっていなかったのかしら?」「もっと分かりやすく伝える方法はないかしら?」と考えてみました。



ワーク 2 エピソード2を読んで、考えてみましょう。

- ① あなたがお母さんなら、今後、子供にどのような言葉を掛けて、どのように関わっていきますか。エピソード1の場面を振り返って、具体的に考えてみましょう。

15分間

ランドセルなどの片付け	【例】決まった場所にしまおうね。
ゲームの時間	【例】1時間の約束を守ろうね。
宿題の取り掛かり	【例】夕飯の前に終わらせようね。終わったら見せてね。
明日の準備	【例】連絡帳を見ながら、寝る前にやっしまおうね。

②グループで話し合ってみましょう。

10分間

【ポイント】

「ちゃんと・きちんと・しっかり・早く」などの言葉は、子供に意味が伝わりにくい場合があります。「何を・いつまでに・どのように」するのかを具体的に伝えることが大切です。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか?～

5分間



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか? 自由に書いてみましょう。

【まとめ】

親がいくら叱っても、子供がやり方や「なぜそれをやるのか」を分かっていなければ、効果は望めません。最初のうちはできるだけ分かりやすく伝えるようにし、だんだん子供が自主的に取り組めるようにすることが大切です。それが「自立」の一步につながっていきます。

何でも親が先回りするのではなく、子供からの発信を待つことも大切です。